

2021年10月14日

報道機関各位

ローカルベンチャー協議会（事務局 NPO 法人 ETIC.）

**<ZOOM で取材可能 10/19-11/5 全 5 回のオンラインイベント>**  
**自治体と企業が共に社会課題解決を考える「ローカルベンチャーフォーラム 2021」**  
**～ローカルベンチャー推進事業 第 2 期キックオフ～**

ローカルベンチャー協議会\*1（事務局 NPO 法人 ETIC. \*2）は、10月19日～11月5日、自治体と企業とのパートナーシップによる社会課題解決とビジネスを考える、オンラインフォーラムを開催します。国、自治体、大手企業から地方起業家まで多彩な登壇者が、企業と自治体の協創関係の事例を紹介し、その意義を参加者とともに考える機会として企画しました。ぜひ取材・告知協力をご検討ください。

なお、本フォーラムは、ローカルベンチャー協議会が地方創生推進交付金を受けて 2016 年から進めてきた「ローカルベンチャー推進事業」の第 2 期（2021 年～）最初の一般公開イベントとなります。第 1 期の成果を踏まえた第 2 期の事業推進の方向性についても、あわせてご取材いただけます。

#### ■本フォーラム企画の背景

ローカルベンチャー協議会は、全国 10 市町村が連携し、「地方での起業・新規事業（ローカルベンチャー）」を創出するためのプラットフォームとして 2016 年秋に誕生しました。国の地方創生推進交付金の対象事業として、2020 年度までの 5 年間（第 1 期）で新規起業・事業創出の件数 274 件、新規起業・事業創出による売上増約 58 億円、起業型・経営型人材の地方へのマッチング 400 人という結果を残しています。

2021 年度も同交付金事業に採択され、「官民共同・地域間連携による企業版関係人口創出・右腕人材マッチングプラットフォームの開発」に焦点を当てた 3 年間（第 2 期）の事業に取り組んでいます（今期の幹事自治体は 6 市町村。文末参照）。

第 1 期の過程では、個人起業家の創出のみならず、都市部企業の本業を通じた地方創生への関わりの重要性が認識されました。同時に企業側にも、SDGs や ESG が経営のキーワードになる中、新規事業の目的と社会課題解決をマッチさせるニーズの高まりがあることが明らかとなりました。このことから、第 1 期より既に、協議会参加自治体への企業人の出向や、同自治体をフィールドとした企業の新事業の実証実験などの取り組みが始まっています。

この流れを受け、第 2 期は企業と自治体のパートナーシップのさらなる推進を主眼とし、最初の公開イベントとして本フォーラムを企画したものです。地方をフィールドにした事業イノベーションは、社会実験から社会実装のフェーズへの転換期にあると捉え、その意義から具体的な事例までを 5 日間にわたり議論します。

#### ■開催概要（すべてオンライン開催）

【日 時】 2021 年 10 月 19 日(火),20 日(水),26 日(火),27 日(水),11 月 5 日(金)

※時間は日によって異なります

【対 象】 自治体・地域のローカルベンチャーとの事業連携に関心がある都市部企業、  
地域におけるビジネスの可能性を考えるベンチャー企業

【参加費】 無料

【詳細・申込】 <https://forum2021.localventures.jp/>

フォーラムの内容はすべて取材可能です（タイムテーブルは次頁をご参照）。ご取材いただける場合は、下記までお問い合わせください。参加用 ZOOM の URL をお送りします。

<取材申込・問合せ> ローカルベンチャー協議会 事務局

NPO 法人 ETIC.（エティック）担当：木村

E-mail [local-info@etic.or.jp](mailto:local-info@etic.or.jp) Tel 050-1743-8907

### ご取材いただけること

- ・ESG 経営、SDGs など、企業経営における最新の潮流
- ・地方自治体と大手企業の最新の連携事例
- ・地方で課題解決ビジネスに取り組むローカルベンチャー（ローカル起業家）の生の声
- ・地域課題解決と、ビジネスの持続可能性の両方を実現するローカルベンチャー自治体の地方創生戦略  
他、ご希望の取材のアレンジが可能です。

### ■タイムテーブル

#### <DAY1> 10/19(火) 15 時～17 時 トークセッション 1

#### 「ESG 経営と地方創生 ～企業・自治体・ローカルベンチャーのこれからの進化」

ESG 投資の拡大、2050 年カーボンニュートラル宣言など、企業の脱炭素化への要請、そしてグリーンウォッシュ、SDGs ウォッシュ的なものへの批判的視点も高まり、企業の存在意義への問い直しが強まっています。地方創生、ESG 経営や SDGs の潮流の中で、企業・自治体・ローカルベンチャー、それぞれはこれからどのように進化していく可能性があるのか。

#### 登壇者

- ・大島 奈緒子 氏／一般財団法人 西粟倉むらまると研究所 代表理事
- ・白石 章二 氏／ヤマハ発動機株式会社 技術研究本部フェロー NV 推進担当
- ・広石 拓司 氏／株式会社エンパブリック代表取締役
- ・村上 敬亮 氏／デジタル庁 統括官(国民向けサービスグループ長)

#### <DAY2> 10/20(水) 18 時半～21 時 双方向型セッション

#### 双方向型セッション「ローカルベンチャー版 Beyond ミーティング～全力応援！プレスト会議」

地域課題解決ビジネスに取り組むローカルベンチャーの担い手が、ピッチでアイデアを募集。参加者はグループを選びアイデアプレストに協力します。Beyond ミーティングは、批判やアドバイスとはちょっと違う「いいね！」「おもしろいね！」が飛び交う場です。

#### 登壇者

- ・渡辺 修司 氏／気仙沼まち大学運営協議会
- ・村山 智美 氏／岡山県西粟倉村地域おこし協力隊
- ・横山 暁一 氏／NPO 法人 MEGURU・長野県塩尻市地域おこし協力隊
- ・水島 壽人 氏／岩手県釜石市地域おこし協力隊・中小企業診断士
- ・伊藤 詩恩 氏／岩手県釜石市地域おこし協力隊

#### <DAY3&4> 10/26(火) 12 時～13 時 & 10/27(水) 12 時～13 時 ランチセッション

#### 「ローカルベンチャーリレーピッチ ～担い手たちが紹介する地域の課題・取り組み・ビジョン」

地域課題の最前線にいるローカルベンチャーの担い手たちは、どんな課題に挑み、どんな未来を描いているのか。「一次産業イノベーション」「循環経済を実現するサーキュラーデザイン」「地域資源を活かした新たな学びの形」「地域産業を支える新しい仕組みづくり」「持続可能な暮らしの中の新しい仕組み」「暮らしの変革を推進する DX」の 6 テーマで、全国の担い手による 3 分ピッチリレーをランチタイムに 1 時間、2 日間にわたり開催します。

<取材申込・問合せ> ローカルベンチャー協議会 事務局

NPO 法人 ETIC. (エティック) 担当: 木村

E-mail [local-info@etic.or.jp](mailto:local-info@etic.or.jp) Tel 050-1743-8907

モデレーター 浜田 敬子 氏／ジャーナリスト/前 Business Insider Japan 統括編集長  
コメンテーター

- ・友田 景 氏／株式会社ビズデザイン大阪 代表取締役 (DAY3)
- ・田鹿 倫基 氏／日南市役所マーケティング専門官 (DAY4)

## <DAY5> 11/5(金) 15時～17時 トークセッション2

### 「地域と企業の共創の未来 ～我々は地域課題解決を命題とした新たな市場を創り出せるのか？」

地域と企業の関係構築は、まず人的交流、小規模な実証実験から始まる。その後、ビジネスの仕組みや市場づくりまでを一緒に目指す強固なパートナーシップに移行するためには？

すでに地方で事業展開し、新たな仕組みづくりに取り組む企業が、成果や現状の課題をもとに、企業のあり方や、ビジネス動向を自治体やローカルベンチャーの担い手と議論します。

#### 登壇者

- ・加藤 徳人 氏／セイノーホールディングス株式会社 オープンイノベーション推進室
- ・小林さやか 氏／日本郵政株式会社 新規ビジネス室 担当部長
- ・宮 久史 氏／厚真町役場 産業経済課
- ・渡邊 享子 氏／株式会社巻組 代表取締役
- ・山内 幸治 氏／NPO 法人 ETIC. シニアコーディネーター・Co-Founder

#### \* 1 ローカルベンチャー協議会について <https://initiative.localventures.jp/>

全国 10 市町村が連携し、地方創生の核となる「地方での起業・新規事業（ローカルベンチャー）」を創出するためのプラットフォームとして、事務局を認定 NPO 法人エティックとし 2016 年秋に誕生しました。国の地方創生推進交付金の対象事業として、2020 年度までの 5 年間（第 1 期）で新規起業・事業創出の件数 274 件、新規起業・事業創出による売上増約 58 億円、起業型・経営型人材の地方へのマッチング 400 人という結果を残しています。2021 年度も同交付金事業に採択され、「官民共同・地域間連携による企業版関係人口創出・右腕人材マッチングプラットフォームの開発」に焦点を当てた 3 年間（第 2 期）の事業に取り組んでいます。今期の幹事自治体は岡山県西粟倉村、北海道厚真町、宮城県気仙沼市、島根県雲南市、愛媛県久万高原町、宮崎県日南市の 6 市町村です

#### \* 2 NPO 法人 ETIC. (エティック) について <https://www.etic.or.jp/>

1993 年設立、2000 年に NPO 法人化。社会課題や都市と地方の関係、日本や世界の未来について考え、未来をつくる人たちのコミュニティづくりを推進している。主催するプログラムの参加者は延べ約 9,700 名。起業家輩出数は約 1,600 名。全国約 70 地域のパートナーと連携して、全国各地での起業家支援や中小企業支援にも取り組む。

<取材申込・問合せ> ローカルベンチャー協議会 事務局

NPO 法人 ETIC. (エティック) 担当：木村

E-mail [local-info@etic.or.jp](mailto:local-info@etic.or.jp) Tel 050-1743-8907